



京都

労福協

No.58
2018.1

一人は万人のために、万人は一人のために

謹賀新年

京都労働者福祉協議会

会長 橋元 信一



新 年あけましておめでとうござい
ます。

皆様におかれましては、つつがなく
新しい年をお迎えのこととお慶び申し
上げます。

京都労福協は昨年も様々な社会の問
題に対する取り組みを進めてきました。
この間、皆様方の課題解決に向けた運
動に対するご協力に心から感謝と敬意
を表します。

先ず、労福協の社会的役割を果たす
活動として、3年目となる福島県の視
察とボランティア活動を実施致しまし
た。

複合災害に見舞われた被災地では、
再建への道のりはまだまだ遠く、ここ
に来て新たな課題も多く発生するなか
で、真の復興に向けて懸命の努力が続
けられています。

更には、京都府内での社会貢献活動
として、舞鶴・竜宮浜において海水浴
場の清掃活動も実施致しました。こう
した活動に会員組織から多くの参加を
いただきましたことに改めて感謝を申
し上げます。

私たちは、地区労福協や関係団体と
連携を図りながら活動の継続・強化と、
それぞれの立場、持ち場で活動するこ
との大切さの認識を改めて共有してい
きたいと考えます。

未来を担い、様々な舞台での活躍が
期待される若者を苦しめてきた奨学金
返済問題では、会員組織の皆様に多大
なご協力をいただき、給付型奨学金制
度が創設されるなど大きな前進があり
ました。京都府に於いては、中小企業
の人材確保と従業員の定着・若者の負
担軽減を図るため、従業員の奨学金返
済支援を行う「就労・奨学金返済一体
型支援事業」が創設されたところです。
今後とも、運動をさらに大きくして、
給付型奨学金や無利子奨学金の拡充を
はじめ、既存の返済者の負担軽減や救
済策の拡充、学費を含めた教育費負担
の軽減につなげていかなければなりま
せん。

こうした問題は、社会の構造的な問
題であり、雇用や貧困問題と一体のもの
として、息の長い取り組みが必要と
考えています。

労働者福祉事業と労働運動との連携
強化については、2012年の国際協同組
合年と2016年に「協同組合の思想と実
践」がユネスコの無形文化遺産に登録
された事を受け、協同組合の役割への
世界的な評価が高まっています。

私たちも、改めて協同組合や労働者
福祉事業の価値や役割を再認識する
とともに、労働組合と協同組合が「とも
に運動する主体」としての関係を強化
しつつ、共助の輪を地域に広げる活動
を進めて行きます。

これまで様々な場面で会員組織の皆
様のご支援の下、労働者福祉向上・福
祉事業団体発展の一助となるよう取り
組みを進めてきました。今後も更に力
強く活動を展開していかなければなら
ないと考えています。

2018年が皆様にとって良い年であ
りますように、そして、希望の新年にな
りますことを、心からご祈念申し上げ
ますとともに、本年も皆様のご支援・
ご指導を賜りますようお願い申し上げ
年頭のご挨拶といたします。

役員

会長 橋元 信一
副会長 廣岡 和晃
副会長 池田 和弘
副会長 笠井 清史
副会長 山本 克彦

事務局長 村岡 和也
理事 岸本 満
理事 庄野 英夫
理事 原 敏之
理事 西 央人

理事 村井 一成
理事 福島 功
理事 河口 隆洋
理事 松本 隆浩
理事 安井由美子

理事 高取 淳
理事 手島 政和
理事 潟江 和郎
会計監査 上尾 寅彦
会計監査 山縣 哲也

会計監査 古谷 茂
参考(京都府) 児島 宏尚
参考(京都府) 吉田良比呂

TOPIC 1 平成30年度 自治体要請行動を実施

○京都府要請

11月29日（水）ラボール京都6階会議室に於いて、連合京都・京都総評・労働金庫・全労済・労働者総合会館・労働者学園の代表者に参加をいただき、京都労福協と各事業団体の平成30年度要請書を京都府に提出致しました。京都府からは、兒島商工労働観光部長・小山雇用政策監をはじめとする方々にご出席いただき、京都労福協と各事業団体より要請の趣旨説明を行い、京都府の考え方について説明を受けました。



○京都市要請

11月9日（木）ザ・パレスサイドホテルに於いて、連合京都・京都総評・労働金庫・全労済・労働者総合会館・労働者学園・南・伏見地区労福協の代表者に参加をいただき、平成30年度要請書を京都市に提出致しました。京都市からは、吉田文化市民局長・中西文化市民局共同参画社会推進部 真のワーク・ライフ・バランス推進・働き方改革担当部長をはじめとする方々にご出席いただき、要請の趣旨説明の後、京都市より考え方について説明を受けました。



○中丹地域要請

11月1日（水）10:00～
舞鶴労働者福祉センター
対象自治体：舞鶴市・綾部市・福知山市

○南山城地域要請

11月14日（火）10:00～
文化パルク城陽
対象自治体：宇治市・城陽市・八幡市・京田辺市・木津川市・宇治田原町・久御山町・井手町・精華町・和束町・笠置町・南山城村

○乙訓地域要請

11月15日（水）10:00～
近畿労金長岡支店
対象自治体：長岡京市・向日市・大山崎町

○口丹地域要請

11月17日（金）10:00～
近畿労金亀岡支店
対象自治体：亀岡市・南丹市・京丹波町

○丹後・宮津地域要請

11月28日（火）14:00～
セントラーレ京丹後
対象自治体：宮津市・京丹後市・与謝野町・伊根町

TOPIC 2 京都労福協 秋の健康ウォーキング



11月18日（土）秋の健康ウォーキングを開催致しました。

秘境駅ともいわれる保津峡駅から六丁峠、嵯峨鳥居本から嵐山までの自然・紅葉を楽しむ約8kmのコース。スタート後は、二尊院でお弁当を配付し、その後各自由散策として嵐山観光をしていただきました。

また今年は、嵐山 中之島公園にある『京焼まろん』にて焼き栗1袋引換券を参加者の皆様へプレゼントとしました。

天候はあいにくの雨でしたが、紅葉は綺麗に色づき、保津川辺りでは山に霧がかかり神秘的な景色を楽しめました。

TOPIC 3 舞鶴労福協 2017まいづるスポーツフェア



11月3日（金・祝）舞鶴市東体育館において、2017まいづるスポーツフェアを開催しました。今年で5回目となるソフトバレーボール大会ですが、労福協加盟労組を含め今年度は男子11チーム・女子9チームの参加となりました。それぞれ3ブロックに分かれて予選リーグを戦い、上位3チームが決勝リーグに進み、優勝を目指し熱戦を繰り広げました。ジャパンマリンユナイテッド舞鶴労組チーム（男子）は、チームワークの良さを存分に発揮され、見事5連覇を達成されました。惜しくもリーグ上位3位までに入れなかったチーム同士で交流戦を行い、参加者全員ケガなく、気持ち良い汗を流していただけたことと思います。

TOPIC 4 口丹労福協 第24回ふれ愛フェスタ



口丹地区労働者福祉協議会は、2017年11月3日（金）に、『第24回ふれ愛フェスタ』を開催しました。今回は三重県にある『三重県伊賀の里 モクモク手づくりファーム』へ行ってまいりました。現地に到着後、参加者全員で集合写真を撮影、手づくりワインナーを体験しました。お昼はバーベキューでお腹を満たして頂き、食事後は自由行動として各々ファーム内を散策しました。毎年恒例となった大抽選会では今年も楽しんで頂きました。少し汗ばむくらいの気持ちの良い秋晴れの1日となりました。



TOPIC 5 乙訓労福協 第29回健康福祉ボウリング大会



11月10日（金）キヨウイチ アミューズメントパーク吉祥院において、第29回乙訓地区労福協健康福祉ボウリング大会を開催しました。乙訓地域で働く皆さん25チーム・75名が参加されました。また、参加者の皆さんから乙訓地域の福祉施設・団体への寄付等の社会貢献活動を行う乙訓労福協福祉基金に対して、1チームあたり1,000円の協賛金を頂きました。参加者の皆さんは、週末にも関わらず、お仕事の疲れも見せずに3ゲームを楽しめて、大いに盛り上がり、お互いの親睦を深めておられました。

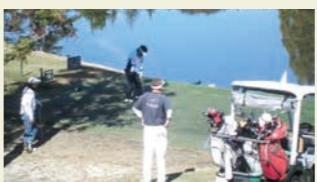
TOPIC 6 南・伏見労福協 合同セミナー

11月13日（月）ホテル京阪京都において、恒例となった南・伏見労福協合同セミナーを開催しました。

当日は、南・伏見労福協から39名が参加し、立命館大学の津止正敏教授から「仕事と介護のワーク・ライフ・バランス」をテーマにご講演いただきました。45分という限られた時間の中で、日本が直面している介護の実態や、仕事と介護を両立するためのポイントについてわかりやすくお話をいただきました。誰もが経験するかもしれない家族の介護がテーマということで、参加者は真剣な面持ちで講演を聞いていました。京都労福協からは、橋元会長と村岡事務局長にもご出席いただき合同セミナーを開催することができました。セミナー終了後は、懇親会を開催し参加者それぞれが親睦を図りました。



TOPIC 7 南山城労福協 第23回チャリティーゴルフ大会



11月13日（月）協和ゴルフクラブに於いて、南山城地区労働者福祉協議会 第23回チャリティーゴルフ大会を開催致しました。

参加者の善意によるチャリティーゴルフ大会で、例年どおり南山城地区労働者福祉協議会 第23回チャリティーゴルフ大会を開催致しました。今年は加盟会員、各地区労福協、事業団体より24名のご参加をいただきました。参加者からのチャリティーゴルフ大会募金は、36,000円を結集し、地区内の社会福祉協議会へ寄付を行います。ご参加いただきました皆様、お疲れ様でした。

TOPIC 8 南労福協 チャリティーゴルフ大会



11月28日（火）総勢22名の参加で、例年どおり南労福協チャリティーゴルフが開催されました。開催場所は、昨年に続きセンチュリー・シガ・ゴルフクラブで開催しました。当日は天気も良く暖かい一日となり、参加者は気持ちよくプレーすることができました。

表彰式は牧野南労福協会長の挨拶で始まり、その後、順次成績を発表していきました。チャリティーゴルフの結果、4万4000円の净財が集まりましたが、この净財については幹事会で寄付先を確認することになっています。

